

NO.361 令和 5年 11月

# ちゅうなあ通信

舞阪の自然を守る会 事務局：053-592-0795



舞阪の自然を守る会ブログ

## 活動報告

- 10/8 (日) 町民の森の池周辺の竹藪整備作業 9:00～ 参加者6名
- 15 (日) いかり瀬の外来雑草オナモミの実が青いうちに刈り取ろうと女性2人で挑戦。枝切りばさみとトングでイガイガの実を始末した。
- 17 (火) 県の働きかけで須山建設様と当会のパートナーシップ協定締結が実現し、県庁にて須山建設(株) 須山雄造社長と当会 遠矢忠晴会長、サポートをしてくれる県の暮らし・環境部の高畑部長が調印した。今後は人手不足の解消と資金面での援助も期待でき、活動に力をいただいた。
- 29 (日) パートナーシップ協定締結後、初のいかり瀬活動に須山建設様より16名、学芸高校、湖西高校、オイスカ高校から15名、県職など6名、会員ほか7名、総勢44名の参加があり、雑草除去に力が集結した。



活動前に協働センターにて専門家の座学 参加者による雑草の抜き取り作業  
活動予定

- 11/ 3 (金・祝) いかり瀬ナルトサワギク・アメリカセンダングサ抜き取り  
12 (日) いかり瀬 今年度最後の雑草抜き取り作業

## 舞阪お魚歳時記 担当 氏原一郎



秋の冷えがはじまれば浜名湖に注ぐ川筋で育った大きなスズキ(マダカ)が温かい浜名湖に下ってきます。大きなものは鮭とも見えるほど5Kgにも成長しています。浜名湖の定置網にスズキ・マダカ・セイゴが揃って下れば本格的な秋のはじまりです。